



次世代型リアルタイムパルス幅測定器 pulseCheck NX

独国 APE 社製高性能スキャンニングオートコリレータ pulseCheck は、最新のハイテクノロジーを駆使して、高度に統合されたコントローラを装備し、クラス最高のパフォーマンスと最先端のデータ処理・評価機能を併せ持つ、新世代の短パルス高精度計測機器として改良され、**pulseCheck NX** としてリニューアル新登場しました。

ソフトウェア、エレクトロニクス、メカニクス、オプティクスを含む全てが最新技術で高度に統合されており、高パフォーマンスの計測が実現する飛躍的に進歩した製品です。次世代の測定及びテストツールとして、短パルスレーザーシステムの解析、監視、最適化が出来る様に貴重なソリューションを提供いたします。

特長

- 前例のない時間分解能:50 アト秒を達成(スキャンレンジ 50ps 型)
- TCP/IP を介した SCPI リモート制御可能(エレクトロニクスが機器本体に内蔵)
- パルス幅計測・パルス品質の記録と共に計測のパラメータ軌跡・データ転送を表示
- 統合された包括的なデータ分析が可能
- 高精度・高ダイナミックレンジ・低ノイズで高速に高精度な測定が可能
- USB 及びイーサネット接続を介して plug&play 動作を提供し、自動テストやリモートコントロールが可能
- 直感的な GUI、保護メガネ着用時の視認性も良好
- 装置への組み込みが容易
- トリガ入力による低繰返し(>10Hz)レーザーのパルス幅測定可能
- 位相情報測定 FROG オプション追加により詳細な分析が可能

主な仕様

- TPA ディテクター対応波長 :250 – 3200 nm
- PMT ディテクター対応波長 :200 – 2200 nm
- PD ディテクター対応波長 :200 – 3200 nm / 3 – 12 μ m 選択
- 測定パルス幅 :5 fs-15 ps / 10 fs – 40 ps 選択
- TPA(二光子吸収検出器)は紫外域 (<400nm)のパルス幅計測用のディテクタで、クロスコリレーション無しで 400nm 以下の波長域測定が可能

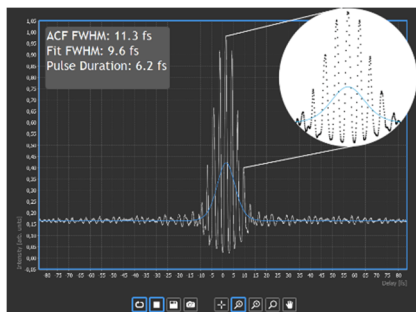
モデル	◆pulseCheck NX50	◆pulseCheck NX150
パルス幅	5fs-15ps	15fs-40ps
計測波長	200nm-12 μ m	200nm-12 μ m
ディレイ	50 attoseconds	150 attoseconds
分解能	18bit	18bit
ディテクタ	PD, PMT, TPA	PD, PMT, TPA



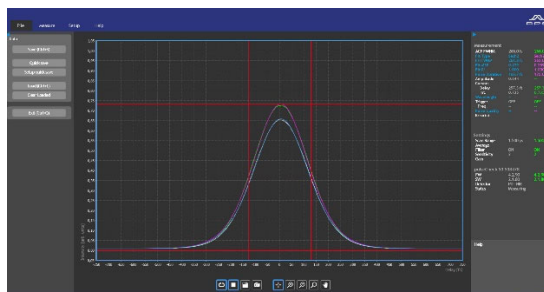
pulseCheck NX



USB, Ethernet 接続からリモート制御可能



高時間分解能、高ダイナミックレンジ(6.2fs データ)



高度で統合的なデータ解析